

和歌山縣報

第六百六十七號

大正八年七月二十五日
金曜日

○縣令

○和歌山縣令第四一號

明治二十八年八月縣令第三十四號古物商取締法施行規則中左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第一條ノ二 營業者所在不明トナリ六箇月ヲ經過シタルトキハ營業免許ノ効ヲ失フ休業一箇年以上
ニ及ヒタルトキハ所轄警察署又ハ分署ハ營業免許ノ失効ヲ宣告スルコトヲ得
第五條ノ二 營業者ハ古物賣買明細帳ノ番號ヲ其ノ商品ニ標示スヘシ
第十三條 第二條、第三條第二項、第四條第二項乃至第四項、第五條、第五條ノ二、第六條第一項
第九條ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス

○和歌山縣令第四二號

明治三十六年六月縣令第五十七號湯屋營業取締規則中左ノ通り改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第六條ニ左ノ一項ヲ加フ

相續以外ノ事由ニ因リ湯屋營業ヲ繼承セムトスルトキハ双方連署ヲ以テ前項ニ準シ許可ヲ受クヘ

○和歌山縣令第四三號

大正四年二月縣令第五號畜犬取締規則中左ノ通改正ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第一條中 體尺ヲ削除ス

第三條ノ二 畜犬ヲ讓受ケ飼養セムトスルトキハ讓受人ニ於テ第一條ニ準シ届出ツヘシ

第十一條中 第三條ノ下ニ第三條ノ二ヲ挿入ス

○和歌山縣令第四四號

明治四十五年二月縣令第六號藝妓酌婦取締規則中左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第二條 左人但書ヲ加テ

但シ交互轉業ノ場合ニ在リテハ異動ヲ生スル事項ノ外具スルヲ要セス

第三條 第一項第一號中「第六號」ヲ削除ス

第三條ノ二 第二條第一項第六號第九號ノ事項ヲ變更セムトスルトキハ所轄警察官署ノ認可ヲ受ク

ヘシ但本縣金ノ變更ニ付テハ當業者ノ定メタル總代人ヨリ其ノ申請ヲ爲スコトヲ得

○和歌山縣令第四五號

明治三十七年六月縣令第三十五號藝妓置屋營業取締規則中左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第四條中「藝妓酌婦營業取締規則第五條」ヲ「藝妓酌婦取締規則第七條」ニ改ム

第五條 本則ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

營業者カ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

營業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出サルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

法人ノ代表者其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ其ノ罰則ヲ法人ニ適用ス法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

○和歌山縣令第四六號

明治四十五年一月縣令第五號興行取締規則中左ノ通改正ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第三十四條ノ一 祭典等ノ餘興トシテ神社寺院ノ主催ニ係リ又ハ體育獎勵ノ目的ヲ以テ在郷軍人會
青年會等團體ノ主催ニ係ル非營業相撲ニ限リ本則ノ規定ヲ適用セス

○和歌山縣令第四七號

明治二十二年五月縣令第四十七號射的取締規則中左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第八條 本則第一條第二條第四條第六條ニ違反シタル者ハ拘留又ハ料料ニ處ス

○和歌山縣令第四八號

明治三十一年十月縣令第五七號解船營業取締規則中左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第十九條中 「五錢以上壹圓九拾五錢以下ノ料料ニ處シ又ハ一日以上十日以下ノ拘留ニ處ス」ヲ「拘留又ハ料料ニ處ス」ニ改ム

第二十條 營業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者カ其ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルコトヲ得ス

第二十一條 營業者ニシテ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ハ在ラス

○和歌山縣令第四九號

明治二十三年^{十二月}縣令第六十二號印版業取締規則中左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

第八條 本則第二條乃至第六條ニ違反シタル者又ハ第七條ニ依ル臨檢ヲ拒ミタル者ハ拘留又ハ料料ニ處ス

第九條 營業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者カ其ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルコトヲ得ス

第十條 營業者ニシテ未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ本則ニ依リ之ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ其法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十一條 法人ノ代表者其ノ他ノ從業者法人ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタルトキハ其ノ罰則ヲ法人

ニ適用ス」法人ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

○和歌山縣令第五〇號

明治二十八年八月縣令第三十一號金銀物件ノ勸誘募集取締ノ件申左ノ通改正ス

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

「若シ之ヲ犯シタルモノハ一日以上十日以下ノ留拘又ハ五錢以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス」トアルヲ「之ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス」ト改ム

○和歌山縣令第五一號

飲食物營業取締規則左ノ通相定ム

大正八年七月二十五日

和歌山縣知事 池松時和

飲食物營業取締規則

第一條 本令ニ於テ飲食物營業ト稱スルハ通常炮煮洗滌剝皮等ヲ要セス直チニ飲食シ得ル飲食物ヲ販賣(客ニ提供スルヲ含ム)シ又ハ販賣ノ目的ヲ以テ調製スルヲ主トスル者ヲ謂フ

第二條 飲食物營業者ハ左ノ各號ヲ遵守スヘシ

一、不良又ハ變敗ニ傾キタルモノヲ飲食物ノ原料ニ用ヒサルコト

二、不良又ハ變敗ニ傾キタル飲食物ヲ他人ニ提供セサルコト

三、飲食物ノ調製、貯藏又ハ器具（飲食器、調製器、容器、量器、貯藏器、運搬器）ノ洗滌ニ用フル水ハ其ノ質善良ノモノヲ選フコト

四、客ニ供スル飲食器ハ客毎ニ清洗スルコト

五、客ニ供スル箸ハ割箸トシ客毎ニ新ナルモノヲ供スルコト

六、器具ノ拭淨等ニ用フル布片ハ白布トシ時々煮沸及洗濯ヲ爲スコト

七、飲食物ヲ貯藏又ハ運搬スルニハ塵埃昆虫等ノ附着ヲ防クニ足ルヘキ裝置ヲ爲スコト

八、飲食物ノ調製場、貯藏場、陳列場、販賣場及器具ノ洗滌又ハ置場ハ常ニ掃除ヲ怠ラサルコト

九、飲食物又ハ器具ノ取扱ヲ爲ス者ハ身体被服ヲ常ニ清潔ニスルコト

第三條 飲食物營業者ハ肺結核、喉頭結核、癩、微毒其ノ他傳染性皮膚病ニ罹レル者ヲシテ飲食物若ハ器具ノ取扱ヲ爲サシメ又ハ飲食物調製場ニ立チ入ラシムルコトヲ得ス飲食物營業者ニシテ右ノ疾病ニ罹レルトキ亦之ニ準ス

第四條 警察官署ハ警察官吏若ハ衛生技術員ヲシテ第二條第八號ノ場所ヘ臨檢セシメ又ハ飲食物營業者及其ノ他ノ從業者ニ對シ指定シタル醫師ノ健康證明書ヲ提出セシムルコトアルヘシ

第五條 警察官署ハ飲食物營業者ニ對シ飲食器ノ消毒ヲ命スルコトアルヘシ

第六條 本令第二條第三條ニ違背シ又ハ第四條ノ臨檢ヲ拒ミ若ハ健康證明書ノ提出ヲ肯セサル者及第五條ノ命令ニ應セサル者ハ十日以内ノ拘留又ハ科料ニ處ス

第七條 飲食物營業者ハ其ノ代理人、店主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ

關シ本令ニ違背シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス飲食物營業者カ未成年者ナルトキハ本令ニ依リ之ニ適用スベキ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ其ノ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ在リテハ此限ニアラス

附 則

本令ハ大正八年八月一日ヨリ施行ス

大正八年七月二十五日印刷
大正八年七月二十五日發行
和歌山縣令

一ヶ月定價

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市四番丁豊田
山崎みづね